

## 安全データシート

制定日:1999年4月1日  
作成日:2015年12月1日(14版)

化学品及び会社情報	化学品の名称		アラルナイト®スタンダード (AR-S30、AR-1600) (エポキシ系強力接着剤)主剤				
	会社名		ニチバン株式会社				
	住所	本社	東京都文京区関口 2-3-3				
		担当部門	品質環境管理部 埼玉県日高市大谷沢西原 100 番地				
	連絡先	電話番号	042-989-3716				
FAX		042-989-3719					
危険有害性の要約	GHS分類	<p>【健康に対する有害性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚腐食性/刺激性: 区分 2</li> <li>・眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分 2A</li> <li>・皮膚感作性: 区分 1</li> </ul> <p>【環境に対する有害性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水生環境有害性(急性): 区分 2</li> <li>・水生環境有害性(慢性): 区分 2</li> </ul> <p>【GHSラベル要素】</p> <div style="text-align: center;">  </div>					
	注意喚起語 危険有害性情報	<p>警告 皮膚刺激。強い眼刺激。アレルギー性皮膚反応起こすおそれ。 長期的影響により水生生物に毒性</p>					
組成及び成分情報	化学物質・混合物の区別: 混合物						
	物質名				含有量 wt%	化審法番号	CAS No.
	ポリ[2-(クロロメチル)オキシラン-4, 4'-(プロパン-2, 2-ジイル)ジフェノール]				60-70	7-1283	25068-38-6
	ビスフェノールF-エポキシ樹脂				5-10	7-1285	9003-36-5
	アモルファスシリカ				1-5	1-548	112945-52-5
応急措置	<p>【吸入した場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。症状が持続する場合は、医師に連絡する。</li> </ul> <p>【皮膚に付着した場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。</li> </ul> <p>【眼に入った場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直ちに眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。コンタクトレンズをはずす。損傷していない眼を保護する。洗浄中は眼を大きく開ける。眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。</li> </ul> <p>【飲み込んだ場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・気道を確保する。ミルクやアルコール飲料を与えない。意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。症状が持続する場合は、医師に連絡する。</li> </ul>						

<p>火災時の措置</p>	<p>【消火剤】                  ・本製品自体のデータなし                  【使ってはならない消火剤】                  ・大型棒状の水                  【消火方法】                  ・汚染した消火排水は回収すること。排水施設に流してはならない。                  ・火災の残留物や汚染した消火排水は、関係法規に従って処理する。                  ・防毒マスク(有機ガス用)など適切な保護具を着用し、風上から消火する。</p>
<p>漏出時の措置</p>	<p>【人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置】                  ・作業の際には必ず適切な保護具を着用する。                  【環境に対する注意事項】                  ・製品を排水施設に流してはならない。                  ・安全を確認してから、もれやこぼれを止める。                  ・製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。                  【封じ込め及び浄化の方法及び機材】                  ・不活性の吸収材(例えば砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず)で吸収させ、適切な容器に回収し密閉する。</p>
<p>取扱い及び保管上の注意</p>	<p>【取扱い】                  ・使用前に取扱い上の注意を十分に確認し、蒸気や粉塵を吸い込んだり、皮膚や眼への接触を避けること。眼、皮膚及び衣類に触れないよう適切な保護具を着用する。保護具は常に清潔を維持する。取扱いの後には、手や顔などをよく洗う。作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。                  【保管】                  ・元の容器に入れて密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるため直立させたまま保管する。電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。                  ・混触禁止物質:強酸、強塩基類、強酸化剤</p>
<p>ばく露防止及び保護措置</p>	<p>【設備対策】                  ・排気装置、安全シャワー、アイシャワーの設置                  【管理濃度】                  ・該当しない(作業環境評価基準「労働省告示79号別表に定める管理濃度」)                  【許容濃度】                  ・該当しない(日本産業衛生学会勧告値)                  【保護具】                  ・着用(マスク(有機ガス用)、眼鏡又はゴーグル(耐化学物質飛沫よけ)、手袋(不浸透性のもの)、保護衣(不浸透性のもの))</p>
<p>物理的及び化学的性質</p>	<p>【外観】                  ・ペースト                  【臭い】                  ・微かにあり                  【pH】                  ・約6(1対1混合物)                  【融点・凝固点】                  ・データなし                  【沸点】                  ・200°C以上                  【引火点】                  ・260°C(クリーブランド開放式引火点試験)                  【燃焼又は爆発範囲の上限・下限】                  ・データなし                  【蒸気圧】                  ・0.001hPa(20°C)                  【比重(相対密度)】                  ・1.12~1.22g/cm<sup>3</sup>[20°C]                  【溶解度(水)】                  ・不溶性(20°C)                  【n-オクタノール/水分配係数】                  ・データなし                  【自然発火温度】                  ・データなし                  【分解温度】                  ・&gt;200°C                  【粘度 動粘度】                  ・30,000-50,000mPa.s(25°C)</p>

安定性及び反応性	<p>【反応性】                  【化学的安定性】                  【危険有害反応可能性】                  【避けるべき条件】                  【混触危険物質】                    【危険有害な分解性生物】</p> <p>・通常の使用では安定                  ・通常の使用では安定                  ・通常の使用では安定                  ・データなし                  ・強酸、強塩基、強酸化剤との混合により、危険有害性を生じる。                  ・炭素酸化物。                  燃焼により不快で有毒な煙霧が発生する。</p>
有害性情報	<p>【急性毒性】                  【皮膚腐食性及び皮膚刺激性】                  【眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性】                  【呼吸器感作性又は皮膚感作性】                    【生殖細胞変異原性】                  【発がん性】                  【生殖毒性】                  【特定標的臓器毒性(単回ばく露)】                  【特定標的臓器毒性(反復ばく露)】                  【吸引力呼吸器有害性】</p> <p>・LD<sub>50</sub> &gt;5000mg/kg (ラット)                  ・皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。                  ・不可逆的な目の損傷が起きるおそれがある。                  ・皮膚との接触により感作性を引き起こす(モルモット)                  ・重大な作用や危険有害性は知られていない。                  ・重大な作用や危険有害性は知られていない。                  ・重大な作用や危険有害性は知られていない。                  ・データなし                  ・データなし                  ・データなし</p>
環境影響情報	<p>【生態毒性】                    【残留性・分解性】                  【生体蓄積性】                  【土壤中の移動性】                  【オゾン層への有害性】</p> <p>・水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響がある。                  ・良分解性でない                  ・情報なし                  ・データなし                  ・非該当</p>
廃棄上の注意	<p>・許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。                  ・廃棄物に関する市町村条例を遵守する。</p>
輸送上の注意	<p><b>IATA</b></p> <p>・国連番号 : UN3082                  ・国連輸送名 : Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s. (Proper shipping name) (BISPHENOL A EPOXY RESIN)                  ・国連番号 : 9                  ・容器等級 : III                  ・ラベル : Miscellaneous                  ・梱包指示(貨物機・旅客機) : 964</p> <p><b>IMDG</b></p> <p>・国連番号 : UN3082                  ・国連輸送名 : ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S. (BISPHENOL A EPOXY RESIN) (Proper shipping name)                  ・国連分類 : 9                  ・容器等級 : III                  ・ラベル : 9                  ・EmS コード : F-A, S-F                  ・海洋汚染物質 : 該当</p>

適用法令	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防法で定める指定可燃物(可燃性液体類)</li> <li>・化審法 優先評価化学物質 4,4'-イソプロピリデンジフェノールと 1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名:ビスフェノール A 型エポキシ樹脂(液状のものに限る))</li> <li>・労働安全衛生法 名称を通知すべき危険物及び有害物(シリカ)</li> <li>・労働安全衛生法関連法規 「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針」     ビスフェノールA型エポキシ樹脂中間体(液状)     メチレンビスフェノール型エポキシ樹脂中間体(液状)</li> <li>・廃棄物の処理及び清掃に関する法律</li> <li>・大気汚染防止法</li> </ul>
その他の情報	<p>【引用文献】・JIS Z 7253:2012 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)ー7.SDSの全体構成及びその内容、付属書D</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供を目的とするものであり、保証するものではありません。</li> <li>・記載事項は通常の使用条件での使用を対象としたもので他の化学物質を混合、特殊な条件で使用する場合には、お客様ご自身で安全性の評価を行った上でご使用ください。</li> <li>・当安全データシートは、日本国内法規を基準に作成したものです。</li> </ul>